

(徳之島町)



徳之島町は、鹿児島県から南南西約490キロ、奄美群島のほぼ中心に浮かぶ徳之島の東部に位置し、手つかずの大自然や透き通るコバルトブルーの海が広がり、豊かな自然や希少な動植物は、世界から評価され、世界自然遺産地として登録されました。

本町は農業を主体とした町で、豊かな土を次世代に引き継ぐことに責務を感じ、平成22年度に「人と環境にやさしいまちづくり宣言」を行って、化学肥料や農薬の低減など、環境保全型農業に取り組んできました。

農業においてもSDGsの目標達成に向けた施策や環境に配慮したものが求められる時代となり、本町では持続可能な農業の振興と環境負担軽減を図るため、みどりの食料システム戦略を踏まえ、生産者と町内外の事業者や消費者、それぞれの理解と連携を深めるとともに、有機農産物の生産から消費までを通して、地域全体での有機農業の推進に向けた取組を展開していきます。

この豊かな自然や文化を後生に継承し、人と自然が共生するみらい輝く新たな時代へのまちづくりのため、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和5年4月24日

鹿児島県徳之島町長 **高岡 秀規**